

# 視点

## 震災から5年、新しい街への期待

震災から5年が過ぎた。あらためて、震災によりお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された多くの方々にお見舞いを申し上げます。

### 新しい街の姿が見えてきた

3月13日、「まちびらき」が市民、関係者が出席して盛大に開催された。BRTの駅を降りると、バスのロータリーなどがある交通広場から、新設の大船渡プラザホテルへ続く流れは、新しい街の玄関口として大いに利用が期待される。また、大型ショッピングセンターや、店舗、ホテルなど今後2年間で街の姿がかなり出来上がってくるというところで、復興された新しい街に期待が膨らんでくる。

### 復興の課題も新たな段階に

災害公営住宅は今年度中にすべて完成し、防災集団移転は、住宅の建設・入居が始まり残りの造成工事にも着手する。念願であった住宅再建も一応のめどがついてきた。一方、終の棲家となる住居について、今も悩み、決心がつかない方々もおり、生活相談や心の支えとなる支援をしながら、一日も早い安定した普段の生活を取り戻してほしいと願うものだ。

また、大船渡の中心市街地以外の被災跡地は、今後の活用について地域住民との話し合いが進めら

れているが、財源確保と合わせて課題を抱えながら復興への経過をたどるものと思われる。

産業の振興では、基幹産業の水産業、復興需要後の市内経済について心配されるところである。第一次産業の後継者育成や、復興需要から民間の力へのゆるやかな移行についてはあるが、国の支援も当面必要になるのではないかと考えられる。

### 議会として市民の期待に応えたい

当市議会の議員の任期もまもなく満了となり、4月には選挙が行われる。震災直後から、まずはいち早い復興をとさまさまな課題に取り組み、当局に対し提言を行ってきた。また、議会は市民のためにどうあるべきかを考え、災害時における議会や議員の役割と動きをまとめた「大船渡市議会災害対応指針」等を定めたほか、一問一答の導入、議会中継の開始など、議会改革も推し進めてきた。

### 当時の課題も、移り変わる時代とともに新たなものとなる。

政治は、市民と共にある。我々議員は、市民目線で時代に対応する、市民に必要とされる市議会議員であること、そのために用意された議席であることを再認識したい。

## 議会：主な活動日誌

- 1月15日 災害復興対策特別委員会総務部会
- 18日 議会改革調査特別委員会幹事会、災害復興対策特別委員会総務部会・教育福祉部会・産業建設部会
- 21日 議会運営委員会、議会改革調査特別委員会議会活性化部会
- 22日 第1回臨時会本会議、全員協議会、災害復興対策特別委員会幹事会
- 25日 議会改革調査特別委員会
- 27日 教育福祉常任委員会
- 28日 災害復興対策特別委員会、議会改革調査特別委員会議会機能強化部会
- 29日 陸前高田市及び大船渡市営林組合議会臨時会
- 2月1日 岩手・宮城県市町村議会議長会 岩手県・宮城県議会議員との懇談会
- 2日 新政同友会会派視察（～3日）
- 4日 議会運営委員会
- 5日 第2回臨時会本会議、全員協議会、大船渡市災害復興に係る第4次提言書提出
- 9日 議会改革調査特別委員会議会機能強化部会
- 10日 岩手沿岸南部広域環境組合議会2月定例会、第1回大船渡市都市計画審議会
- 12日 議会改革調査特別委員会幹事会
- 15日 気仙広域連合議会第1回定例会、大船渡地区消防組合議会第1回定例会、大船渡地区環境衛生組合議会第1回定例会
- 16日 議会運営委員会
- 17日 全員協議会、会派代表者会議、月例報告会
- 18日 岩手県後期高齢者医療広域連合議会2月定例会、第25回大船渡市暴力追放市民大会
- 19日 第1回定例会本会議（初日）、議会改革調査特別委員会、災害復興対策特別委員会
- 23日 議会運営委員会
- 24日 第1回定例会本会議（2日目）、議会改革調査特別委員会議会機能強化部会、市政調査会幹事会
- 3月2日 第1回定例会本会議（一般質問）
- 3日 第1回定例会本会議（一般質問）、議会運営委員会、災害復興対策特別委員会総務部会
- 4日 第1回定例会本会議（一般質問）、議会改革調査特別委員会、議会改革調査特別委員会幹事会
- 9日 予算審査特別委員会、災害復興対策特別委員会幹事会
- 10日 予算審査特別委員会、議会運営委員会
- 16日 第1回定例会本会議（最終日）、災害復興対策特別委員会、大船渡市土地開発公社第2回理事会、職員分断会
- 17日 議会運営委員会
- 28日 陸前高田市及び大船渡市営林組合議会定例会
- 29日 全員協議会、会派代表者会議

## 編集後記

春の気配が感じられる季節になりました。東日本大震災から早5年が経過し、住環境が少しずつ整備され、多くの応急仮設住宅も7月頃から撤去の方向で進んでいく予定となっております。

4年前の議員改選後、7名の編集委員で議会の動きや議会改革、追跡など多くの情報を紙面でお届けして参りました。またホームページでは、

議会情報や本会議の生中継・録画映像も見る事が出来るようになりました。

この4年間同じメンバーで編集を行ってきましたが、今回の号をもって編集委員も交代になります。今後とも新しい市議会と編集委員に変わらぬご指導をくださいますようお願いいたします。ご愛読ありがとうございます。

市議会だより編集委員会	
委員長	委員
今野 善信	千葉 盛
榑田 弘也	船砥 英久
小松 龍一	濱上 清
森 操	



「大船渡市議会だより」は、国等による環境物品等の調達の推進に関する法律（グリーン購入法）に基づく基本方針の判断の基準を満たす紙と大豆インキを使用しています。